



将来展望の計画で

新しい出発を



新年おめでとうございます。
1月1日は「国民の祝日」で、国民自身が新しい希望と決意をもつて年の始めを祝う日です。
きびしい社会情勢は当分つく感じがしますが、それを反映してか若者のUターン現象が目立ち、人口の年齢構成もわずかながら変わりつつあります。
「のさん」「よだきい」「てな

おか」主義でなく、新しい気概でこのきびしい情勢を乗り越えようではありませんか。
新年は、人心を一新する契機となつてこそ意義があります。
“1年の計は元旦にあり”といわれるようにただ正月を祝うだけでなく、将来を考え1年の生活計画をたてて、新しい希望の出発点としたいものです。

昭和53年 1月号 第319号

飲む湯にも焚火のけむり匂ひたる

山家の冬の夕げなりけり 牧水

発行/東郷町役場・編集/企画開発課

飛躍の年に

町長 木村 誠



謹んで昭和五十三年の新春をおよび申しあげます。

景気回復の軌道にのるものとみられた我が国の経済は予想に反し不況は益々深刻化の一途をたどり新しい年も一段と厳しい情勢のなかで迎えることになりました。

このように長期にわたる景気停滞は地方行政に与える影響も極めて深刻なものがあり、町政担当三年目を迎える私にとっても大きな試練の年になるものと考えますが、いかなる苦境といえども町民各位のご協力を信じ、全力をふるって克服しなければならぬと思っております。

行政は申すまでもなく日進月歩より高い新たな時代へと休みなく進まなければなりません。私は今日のようにかつてない窮迫した町財政を軌道にのせ、町民福祉の向上に密度の高い行政を推し進めて

いかなければならないと自覚を新たにしています。

幸い、町議会をはじめ町民の方々の協力により、二年前四三・九%であった町道改良率を五五・九%に、舗装率も二七・七%から五四・一%とかなりの進捗率を示し、懸案の事業も順調な進展をみつつあります。

ここに深く感謝を申しあげ、新しい年に対する所感の一端をのべあいさついたします。

私は常に本町の将来を展望し、就任以来一貫して「農林業と商業の振興」、「活力ある教育の確立」、「社会資本の整備充実」、「へき地の振興」、「企業誘致」の五大目標を掲げ、住みよい生きがいのある町づくりを目指して町政を推進してきました。このうち企業誘致は私の最重要施策として町民の皆さんと共に大きな期待をもって最善の努力を傾注し、昨年も数回にわたり企業との交渉を行ないました。誘致予定企業の生産実績もオイルショック以前に立ちもどり本町立地に対する意欲も十分認められますが、さらに悪化する不況のため、思い切った設備投資

時代は時の流れとともに変化し一時は都会に職を求めて故郷を離れた青年たちも再び故郷に帰りつつあります。この若人たちがこの町で生きることのできる環境をつくることも町に課された大きな使命であると思っております。

その対策の一つとして農林業の構造改善はますます重要性を増してきます。かつては全戸離村さえ予測したという日田尾地区は、農用地開発事業で耕地を造成、道路も開き、後継者として営農にそしんでいることは見逃すことのできない事実です。

私が財政危機突破のため、最善

の手段として求めた農林業関連の制度事業は、幸い国県の理解と協力を受けて要望した殆んどが採択されましたが、五十三年度も新たに「振興山村第二期特別対策事業」、「基幹農道舗装事業」、「地域農政対策事業」、「農免道路」、「団体営農道舗装整備事業」が加わりました。特に振興山村第二期特別対策事業と農村総合整備モデル事業とによって行なう農道整備、環境改善事業は相当量のものを短年次で処理しなければなりませんので、職員ともども研鑽に努め事業の遂行に支障のないようにし、おこなわれている農林業の基盤整備を積極的に進めていきたいと思います。

教育の振興については、あらためてその重要性を強調するまでもありませんが、私はかねてから学校教育については心身とも健全で創造力に富み豊かな人間性と責任感の強い子供の育成を念願しています。また、社会教育については、青年婦人が本町の発展に果たす役割を十分認識し、希望と意欲をもち、この町に生れた喜びを味あうことのできる環境づくりにつとめ、そのために必要な小中学校の整備、体育、研修施設や幼稚園などの整備充実可能な限りの努力をしたいと思っております。

今後とも一層のお力添えをいただくことをお願いし、今年も皆さんにとつてよい年であるようにお祈りいたします。

大人のなかま入り

五日に町の成人式が行なわれますが、他郷の人も成人式は故郷で...とこの日に式を行なうようになって四回目。すっかり定着の感じがあります。今年の該当者は、昭和三十三年四月二日から昭和三十三年四月二日の間に生まれた人です。人づくり運動にもあるように、当日は国旗を掲げてみんなで祝福しましょう。

- ▽寺迫区
 - 田代典夫 植野茂美 黒木恒文 新保昭彦 海野寿美 海野久美子 高瀬澄子 黒木厚子 黒木久美子 渡辺由美子
- ▽福瀬区
 - 平野梅男 新名究 高尾秀敏 岩田秀幸 金丸和男 田辺勇 塩月治孝 糸平佳宏 小林広代 金丸奈緒美 川口しずい 田中睦美 岡田千鶴 塩月建代 直野真里子 直野としみ 塩月米子 吉田彌生 岩田厚子 平瀬さとみ
- ▽小野田区
 - 橋口靖行 木村秀生 矢野準一 水尾美智恵 畝原孝子 寺原早百合 和田寿佳子 畝原由美

新春に想う

教育長 木村 映一



町民の皆さんあけましておめでとございます。ここに希望に満ちた新春を迎え皆さんの清福とご繁栄を心からお祈りいたします。

顧みずと昨年は不況の年で政府の不況対策も効果なく年を越しました。また我が国漁業に大打撃

年頭のあいさつ

議会議長 黒木利男

をあたえた二百海里の問題。そして私たちに直接関係する日米間の貿易収支改善の問題でドル減らし対策として農畜産物の輸入拡大、特に牛肉とオレンジジュースがせまられ政府もこれを決定した件は農家にとつても重大な問題です。昨年は地方自治制度制定三十周年でしたが、東郷町の自主財源は一割程度でありますので、一割自治ともいえる財政の中で当局者の積極的な財政運用と制度事業の導

入で町民の行政需用に応じた道路整備が一段と進展したことは喜ばしいことです。昭和五十三年は農家にとりましては厳しい年になりそうです。日米貿易の改善による農畜産物の輸入拡大とあわせて米の過剰による生産調整で九州の水田面積と同じ面積が米以外の作物転換面積として計画実施され、町においても十三%の五十五がその対象になります。どんな作物を導入して行くのか、農家にとつてはほんとうに頭の痛い問題です。

この運動が着々と定着しつつあることは誠に喜ばしい限りです。さらにこの運動を通じて結束された町民の連帯意識は、教育やスポーツの面にも現れ、郡民体育大会には男子二位、女子優勝、総合二位というかつてない成績を修めました。し徐々にはありますが青協婦協を始め各種団体の活発な活動などその実績をあげつつあることは正にこの運動の成果であり私達町民にも「やればできる」ということをここに立証したのではないでしようか。本年も国の内外を問わず厳しい年になりそうですが、教育の使命は重大だと思えます。かつて福沢諭吉は百数十年前江戸が

け、国際収支の不均衡、円高ドル安など暗いニュースばかりで暮を閉じた昭和五十二年でしたが、反面私達東郷町の一年をふり返ってみますと、新春早々の二月、明日

をさすく人づくり運動の成果を開し、その成果を基調にして今後

の運動が着々と定着しつつあることは誠に喜ばしい限りです。さらにこの運動を通じて結束された町民の連帯意識は、教育やスポーツの面にも現れ、郡民体育大会には男子二位、女子優勝、総合二位というかつてない成績を修めました。し徐々にはありますが青協婦協を始め各種団体の活発な活動などその実績をあげつつあることは正にこの運動の成果であり私達町民にも「やればできる」ということをここに立証したのではないでしようか。本年も国の内外を問わず厳しい年になりそうですが、教育の使命は重大だと思えます。かつて福沢諭吉は百数十年前江戸が

の戦の渦に巻き込まれ、門下の学生達もその戦の渦に巻き込まれ戦場にいかんとした事態に直面した時「これからの日本は変わる、その時に経済や政治の勉強を積んでいる者がいなければこれからの日本は作れない」と教育の大切さを説き学生達のはやる気持を押えて教育を続けました。その人達が後の世の日本を作る偉大な指導者となつたという話があります。教育は百年の大計といわれるように何時の世も厳しく悠遠のものであります。次代を担う青少年の教育こそ今日に生きる人々の責務であることを改めて肝に銘じ、町民の皆様方のご指導ご協力をいただきながら本町教育の向上のため本年も頑張っていく考えです。

- ▽鶴野内区
 - 寺田隆博 衛藤隆 小川弘 伊東真喜夫 藤本昭則 川越和夫 鈴原義弘 瀧尾康子 原田きくみ 古川京子 井脇和代 塩月弘美 菊地桂子 鈴原都留美 三原鈴代
- ▽追野内区
 - 志田安幸 黒木作次郎 黒木善平 池田初男 鷹居初美 前田さつき 佐藤八千代 黒木克代 佐藤礼子 歌津照美
- ▽八重原区
 - 高山修 伊藤一郎 白川和宏
- ▽田野区
 - 鈴木敏彦 酒井春喜 三浦恵子
- ▽羽坂区
 - 平塚雄二 寺原真喜 平塚千幸 吉田きみよ
- ▽仲深区
 - 田口幸人 水野真二 広島和男 水野昌代 三浦まきみ
- ▽坪谷区
 - 下田英三 矢野稔 稲田次男 矢野より子 吉田二三子 寺原栄子
- ▽越表区
 - 川戸利治 岡留裕博 河辺章彦 新野祝文 田中啓子 海野久美子
- ▽下渡川区
 - 日高良範 山床有子

椎茸増産体制の確立を

第3回林業祭から

第三回町林業祭が昨年十一月二十五日に日向農協東郷支店講堂で開催されました。

この林業祭は同じ立場で林業に取り組み関係者が一堂に集い本町林業の将来を語り合う目的で開かれるものですが、今回は「椎茸の増産・品質向上」が中心テーマにとりあげられました。

当日は、林業関係者、森林組合職員、県・町の林業関係職員など百五十名が出席し、来賓祝辞にひきつづいてコンクールの審査報告、表彰が行なわれました。



つぎに「椎茸の雑学とわたしの体験」という演題で、えびの市の村田正幸さんの講演がありました。講師の村田さんが椎茸生産者の一人であることから身近かに感じたのかうなずきながら熱心に講演をきく出席者が多く見うけられました。

今回のコンクールで各部門ごとの受賞者はつぎのとおりです。

コンクール受賞者

- ▽椎茸箱毎
 - 優等賞 海野 通 (越表)
 - 一等賞 関野 栄 (福瀬)
 - 二等賞 直野哲義 (福瀬)
 - 三等賞 山床八十一 (下渡川)
 - 〃 佐藤兼義 (追野内)
 - ▽椎茸伏込み
 - 優等賞 直野哲義 (福瀬)
 - 一等賞 山本九助 (越表)
 - 二等賞 稲田英雄 (坪谷)
 - 三等賞 井脇 健 (鶴野内)
 - 〃 高山 操 (八重原)
 - 努力賞 若杉 広美 (仲深)
 - ▽ほか場
 - 優等賞 山床勝徳 (下渡川)
 - 一等賞 高山 操 (八重原)
 - 二等賞 和田敬喜 (仲深)
 - 三等賞 佐藤兼義 (追野内)
 - 〃 黒木常喜 (寺迫)
 - 努力賞 日高 正 (下渡川)
 - ▽原木林
 - 優等賞 佐藤 兼義 (追野内)
 - 一等賞 磯貝 一 (田野)
 - 二等賞 佐藤富士男 (追野内)
 - 三等賞 佐藤 正行 (追野内)
 - 〃 佐藤 孝 (追野内)
- 林業祭スローガン
- ▽椎茸生産の近代化を進め、品質の向上を図りましょう
- ▽椎茸生産の技術の向上に努め、単位収量の増大を図りましょう
- ▽椎茸全量集荷で、共販体制の確立を図りましょう



早目に申請を

農業委員会委員選挙 人名簿の記載申請手続き

昭和五十三年一月一日現在で、農業委員会委員の選挙人名簿を作成することになっておりますので、次の要件をそなえている人は区長・組合長さんに配付してあります登載申請書で一月十日までに農業委員会に申請してください。

今年の七月には、農業委員会委員の任期満了にともなう選挙が行なわれる予定ですが、この申請にもとづいて作成される名簿に登録されていないと選挙のときに投票することができませんので、該当する人は申請もれのないよう早目に申請してください。

登録される要件は、

- (1)当該農業委員会(東郷町内)の区域内に住所を有する者。
- 当該農業委員会の区域に住所を有する者で、区域外に農地を持ち、その農地について耕作の業務を営んでいる者でも他の要件をそなえていれば認められる。
- (2)年令が昭和五十三年三月三十一日現在で満二十歳以上であること(昭和三十三年四月一日までに生れた者)
- (3)十アール以上の農地について耕

作の業務を営む者

①耕作の業務を営む者の同居の親族、または同居の親族の配偶者であつて、年間おおむね六十日以上耕作に従事していると農業委員会が認めた者。

②耕作の業務を営む農業生産法人の組合員または社員であつて、年間おおむね六十日以上耕作に従事していると農業委員会が認めた者。

農業委員会委員の選挙のとき使用する名簿に登録されるためには以上の要件をすべてそなえていることが必要です。農業委員会委員の選挙人名簿はほかの選挙の名簿と異なつて、選挙のときに登録され選挙時登録制度がありません。一年に一回、三月三十一日にしか登録されませんので、申請もれがないよう充分注意してください。

その他不明の点は、選挙管理委員会、または農業委員会にお問合せください。

選挙管理委員会
農業委員会

青春の情熱を 東郷町の発展に 燃やそう

第5回青年祭

昨年十二月四日、中央公民館で恒例の青年祭が行なわれました。この青年祭は「町内の青年がい集い、芸能文化等の総合機会をもち、これを通じて相互の親善を深め相たすさえて健康で文化的な生活を樹立し、健全な住みよい郷土発展のために寄与する」ことを目的として四年前から実施されているものです。

当日は、午後一時から開会式が行なわれたあと、主張発表にうつり、各地区代表、サップ会員代表の九名が発言、最優秀賞に佐藤たつよさん(追野内)、優秀賞に稲田生代さん(田野)選がばれまし

た。つぎに郷土芸能として坪谷青年、中学生による白太鼓、追野内青年の神楽が披露され、自分たちの手で伝統ある郷土芸能、文化財を残し見直そうとする若者の情熱が感じられました。

午後六時からは演芸会が催され舞踊、劇、コーラスなど熱演が相つぎ会場のかつさいをあげました。また当日は、北海道物産展、バザー、サップ会員による餅まき、農産物展、作品展もあわせて行なわれ、北海道特産のばれいしよなどが飛ぶように売れていました。

北海道物産展



税あれこれ

税の相談は お気軽に

今年もまた、贈与税や所得税の申告時期が近づきましたが、申告の準備は進んでいるでしょうか？

毎年この時期になりますと、「贈与税の計算の仕方を教えてほしいとか」「土地を売ったのだが税金はいくらになるのだろうか」など、税についての質問や相談が多くなってきました。

申告書の作成や税金の計算について、お分かりにならないところがありましたら、お気軽に最寄りの税務署又は税務相談室をご利用ください。

税務署では、納税者の皆さんが気軽に相談できるように「近づきやすい税務署」づくりに努めています。帳簿の付け方や決算の方法が分からない方には、青色申告指導担当の職員が、土地を売ったり、贈与を受けた方のためには、資産税担当の職員が、それぞれご相談に応じています。

また、国税局の税務相談の窓口として、「税務相談室」が設けられており、主要な税務署には、「税務相談室の分室」が設けられて

います。知識や経験の豊富な相談官が納税者の皆さんの税金に関する相談や苦情に対して、親身になってその回答や解決に当たっています。

忙しい方や遠隔地の方のためには、電話による相談（テレフォンサービス）も行なっています。どうぞ、お気軽にご利用ください。

還付申告は 早めに

所得税の確定申告と納税は、二月十六日から三月十五日までとなっています。

確定申告が必要な方は、商売をしている方や、不動産収入のある

方などですが、サラリーマンの方などで確定申告をしなくてよい場合でも、確定申告をすると、次のような場合には税金が返ってくる場合があります。まず①源泉徴収された利子、配当、原稿料などの収入があつて、全体の所得があまり多くない方②災害を受けたり、多額の医療費を支払ったり、住宅を新築した方などで、雑損控除、医療費控除、住宅取得控除などを受けることができる方③サラリーマンの方で、年の途中で退職し、年末調整を受けていない方などです。確定申告をするときに、源泉徴収票など、申告書に添付したり、提示することになっていない書類がありますので、前もって用意しておきましょう。

この税金の還付を受けるための確定申告は、二月十六日より前でも受付けています。早く申告すれば還付も早く受けられますので早めに済ませてください。

(税務署・税務課)

豆知識

太陽熱を 利用しよう

1㎡の窓ガラスから入ってくる太陽熱は、1KWの電気ストーブに匹敵するといわれています。

窓ガラスをみがいて大いに利用しましょう。

夜は逆に窓ガラスを通して熱は逃げてゆくので、早めに戸を閉めるか、カーテンで防ぎましょう。

(二) めがね橋

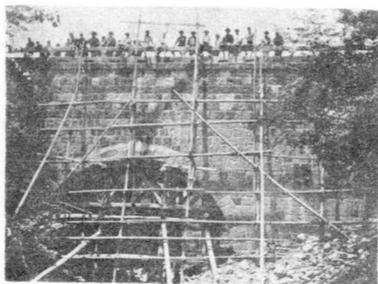
都 甲 鶴 男

坪谷の矢野力治さんは、明治二九年より、郡会議員を経て県会議員、後に衆議院議員をされた方です。矢野さんは、県道開通や橋の架設に力を尽くされていきます。県道開通後坪谷本村に「めがね橋」架設を県当局に請願され、明治四一年竣工を見たのです。この橋が「めがね橋」第一号です。その年に県知事や土木官僚が坪谷に来て厳重な検査をされ、その耐久力を認め矢野さん宅で祝杯をあげたそうです。(矢野嘉夫さん懐旧談)

たまたま明治四一年、四二年と相次ぐ台風で各河川木橋が流失したので、県村当局は坪谷めがね橋で自信を得たので、野々崎橋、多武の木橋を明治四二年十二月に架設、大谷橋を大正三年に改設、坪谷橋は後に大正十年に改修現在に至っています。兄洗、小又吐、神門のめがね橋も皆この頃架設されたのです。

架設の経緯はまことに大変だったと思いますが、驚歎讚美すべきことは、設計の巧妙と、石工技術の秀れは、近代技術に比

山陰 風土記



し何等遜色を見るものは無いのであります。

石工が河床より灰石を一つ一つ兩岸より形を調整しつゝ、手積みで重ね、半円を描き出すその巧み、愈頂点に達し、力石を入れる合せ方を想像する時、只石工の卓越せる技と「かん」とを絶賞する外はないと思います。この美しい姿と、石積みの絶妙は素晴らしい芸術品とも言うべきでありましょう。

幸いにしてこの芸術品が四橋とも新しい国、県道改修に外れて存置されていること、本町の誇りであり、私達は一つの文化遺産として、永久に保存すべき義務感を持ちましょう。(写真は坪谷寺原健さん所有)

青協だより

今月のうごき(1月行事)

▽郡駅伝大会 1月22日
選手候補者名

- 海野傑 小形裕司 黒木守保
- 一山省二 菊地輔弘 佐藤隆幸
- 兄玉富士夫 草野新平 阿万文男
- 山床八十一 菊谷政輝 海野保司 畝原修身 稲田太美
- 甲斐実千代 田代百合子 河野優子 橋口銀美

青年祭を開催(5ページに 関連記載)

「青春の情熱を東郷町の発展に

駐在所だより

事件・事故のない 明るい町づくりを!!

新年おめでとうございます。今年もよろしくお願ひします。

世は石油ショックから立直る間もなく引きつづく円高等による不景気で企業倒産等も相つき不況はまた続きそうです。

このような世情を反映して各種の事件、事故も多発の傾向を示しています。昨年は町内でもかなりの交通事故や刑事事件が発生しました。今年はこのことを目標に努

燃やそう」をスローガンに第5回青年祭を十二月四日中央公民館で行ないました。

若者同士が精一杯生きていることの証を確かめ、お互いがみんなで創りあげることの重大さ、大切さを見つけ、健全な住みよい郷土づくりに参加する意味で主張発表北海道物産展、郷土芸能、演芸、パザーなどを盛大に実施しました。主張発表の入賞者はつぎのとおりです。

▽最優秀賞 佐藤たつよ (追野内) 「若者のすべき事」

▽優秀賞 稲田生代 (田野) 「私が今思う事、考える事、感じる事」 (町青協広報部)

- (1) 交通事故防止のための取締りの強化と安全会の育成推進
- (2) 泥棒・空巢防止のための防犯連絡と診断の強化
- (3) 少年非行防止のため学校等との連絡などによる補導の強化
- (4) 災害事故防止のための危険災害予想地の実地踏査と検討

以上の四点を重点項目としてとりあげました。これは決して警察だけの問題ではありません。皆さんへのご協力のお願いと一年間のご多幸をお祈りして新年の挨拶とします。

(山陰警察官駐在所)

鶴野内の糸平筆助さん(85)が道路功労者として日本道路協会会長から表彰されました。

糸平さんは昭和41年3月に町立養護老人ホーム鈴峰園に入園以来花きの植栽、手入れなどを積極的に行なってきました。

さらに6年前から国道327号線(東郷橋〜成願寺)の道路美化作業を計画、県の許可を得て四季の草花、小樹木などを植栽しほとんど毎日のように手入れ、草取り作業を行なっています。

美しい四季の花々に感激し最近には匿名で花の種子が送られてきたり、県内外から感謝の手紙がよせられるなど、町民はもとより一般通行者からも喜ばれています。

表彰二題



大工野こども会(会長鈴原さゆりさん)が県こども会育成連絡協議会長から表彰されました。

同会は、昭和27年4月に結成され、現在小学生20名、中学生10名の計30名の会員が、育成会長の田辺伊三郎さん、指導者の森田隆雄さんを中心とした指導のもとに活動をつづけています。

今回の受賞は、結成以来つづけられている地区内国・町道、遊園地の清掃・美化、公民館活動への参加(敬老会ほか)などの粘り強い活動が認められたものです。なお、同会は、道路の美化・清掃の功績で日向土木事務所長から表彰されています。





おしらせ

「工業統計調査」に ご協力を

「昭和五十二年工業統計調査」が五十二年十二月三十一日現在で実施されます。

また今回は併せて「宮崎県物産流通統計調査」も実施されます。

これらの調査は、わが国、県の経済施策立案の参考資料となり調査票は統計以外の目的に使用されることはありません。

年始のご多忙な時期ですが、調査員が訪問した時は、よろしくご協力をお願いします。

お願い

どなたか戦没者の村葬の写真をお持ちの方はないでしょうか。おりましたらばお貸し下さいませんか。現在編集中の町誌にのせたいと思うのです。お願いします。

町誌編集委員 塩川儀市

県美術展出品受付

県・県・教委県総合博物館では次の要領で第四回県美術展の出品

- ▽受け付けします。
- ▽資格 県内在住または県出身者で中学生以下を除く
- ▽作品部門 絵画・彫塑・書・グラフィックデザイン・写真・工芸
- ▽出品点数 1人2点まで
- ▽申込と搬入 申込と搬入は同時とし出品票により申込む
- ▽期日 3月10日～3月12日
- ▽場所 県総合博物館搬入口 宮崎市神宮2丁目4-4
- ▽時間 午前9時～午後4時30分
- ▽お問い合わせは次のところに問い合わせください。
- 宮崎県教育庁文化課
- 宮崎市橋通り東1丁目9-10
- 電話 ○九八五〇一一一
- (内二四八八)

県勤労者美術展出品受付

- 県では職場における美術活動の振興を目的とした勤労者美術展の受け付けを次のとおり行ないます。
- ふるって出品してください。
- ▽資格 県内の勤労者

- ▽作品部門 絵画・書道・写真
- ▽受付期間 2月1日～2月6日
- ▽搬入先 延岡商工労働事務所 延岡市愛宕町2丁目
- くわしくは役場企画開発課開発係に問合せください。

いそ釣り事故防止

油津海上保安部では、シーズンむかえたいそ釣りの事故防止のため、次の事を呼びかけています

- ▽家族等に行動計画を連絡しておく
- ▽常に新しい気象情報に留意する
- ▽単独出漁、行動をしない
- ▽悪天候の出漁を慎む
- ▽渡船は有資格者を利用し必ず救命胴衣を着用する
- ▽万一に備え救命用品を携行する
- ▽事故発生したときは海上保安部又は警察等に連絡すること。

タコあげは

電線のないとこで

タコあげのシーズンです。九州電力では危険防止のためつぎのことを守るよう協力を呼びかけています。

- ▽電線のあるところでは絶対にあげない。
- ▽電線にかかったタコを取ろうとして電柱にのぼったり、糸をひっぱったり。竹さおなどでつくことは絶対やめる。
- ▽万一、タコが電線にかかったら近くの九電営業所に連絡する。



住所録を整理 しましよ

今月の税金	4期
町県民税	6期
国民健康保険税	1月31日
納期	

善意のともしび

忌明け寄付としてつきのかたから善意がよせられました。

厚くお礼を申し上げます。

- ▽鶴野内の福谷エンさんから(豊三郎さん・85歳ご死去)
- ▽越表の石田辰雄さんから(タケさん・99歳ご死去)
- ▽迫野内の吉田ステ子さんから(庄七さん・90歳ご死去)
- ▽日向市の岩崎寿美さんから(季吉さん・82歳ご死去)

今月の心配ごと相談日

1月17日(火曜日)

東郷町社会福祉協議会

まちのうごき

人口	6,754人	(-1)
男	3,300人	(-7)
女	3,454人	(6)
世帯数	1,757戸	(2)
52年12月1日現在		
()は対前月比		

戸籍たより

出生おめでとう

11月届出分

氏名	父の名	住所
赤ちゃんの名	父の名	住所
畝原 瞳	辰雄	鶴野内
黒木 早苗	佐吉	羽坂
鳥原 いずみ	健一郎	小野田
橋口 良子	二男	小野田
黒木 由香理	重行	寺迫
山本 真理	憲昭	寺迫
山口 智美	智昭	坪谷

結婚おめでとう

氏名	住所
新野 昭夫	福瀬
直野 みす美	福瀬
直野 佳代子	福瀬
塩月 佳代子	鶴野内
塩月 千代子	迫野内
下田 千代子	坪谷
山田 祐子	仲重
田中 佑子	八重
田中 佑子	仲重
二田 里美	坪谷
二田 芳子	坪谷
富海 美留子	日向市

ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
川越 千歳	68	福瀬
福谷 豊三郎	85	鶴野内
山床 豊三郎	73	下野川
寺原 龍市	83	羽坂
石田 龍市	99	越表
橋口 勝美	59	越表